

硝子体内注射ガイド器具

主たる提供特許	出願者	国立大学法人長崎大学
	題名	硝子体内注射用固定具
	番号	特許第5011642号

眼球硝子体への薬剤注射を安全・容易にする術具

技術概要

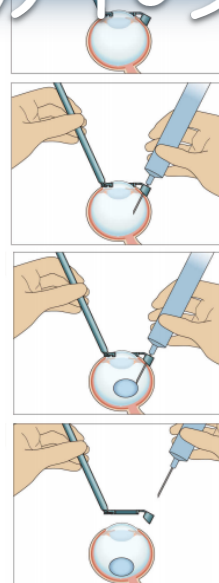
発明の背景

硝子体内注射の従来手技では、注射針刺入時に網膜損傷や水晶体損傷の危険性がある。また、薬剤注入時には、眼球固定が不安定になる。そのため術者の熟練が必要であった。

発明概要

眼球固定リングに取り付けられた注射ガイドにより刺入部の位置計測が不要で、針の角度や深度を常に一定に保つことが可能。そのため網膜や水晶体に損傷を与えることなく薬剤を網膜付近に到達させることができ、また、針を挿入したまま前房水除去ができる。

ライセンス済み



特長

- ・刺入の部位、角度、深度を計測する必要がない。
- ・注射器が固定されるため、針がぶれない。注入が片手でできる。
- ・眼圧上昇防止のための前房水の除去が簡便に行える。

応用分野

適用例

- ・眼科手術

利用者へのメッセージ

(株)エムイーテクニカより、『硝子体内注射ガイド』として販売中です。